

様式第 8

平成 24 年度循環型社会形成推進地域計画目標達成状況報告書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
中濃地域	関市 美濃市	平成19年度～平成23年度	平成19年度～平成23年度

1 目標の達成状況

(ごみ処理)

指 標	現状 (割合※1) (平成17年度)	目標 (割合※1) (平成24年度) A	実績 (割合※1) (平成24年度) B	実績B /目標A	
排出量	事業系 総排出量	14,510t	13,505t (-6.9%)	13,490t (-7.0%)	99.9%
	1 事業所当たりの排出量	2.3t	2.1t (-8.7%)	1.9t (-17.4%)	90.5%
	家庭系 総排出量	25,960t	24,853t (-4.3%)	24,164t (-6.9%)	97.2%
	1 人当たりの排出量	178.4kg/人	170.9kg/人 (-4.2%)	179.4kg/人 (0.5%)	105.0%
合 計 事業系家庭系総排出量合計	40,470t	38,358t (-5.2%)	37,654t (-7.0%)	98.2%	
再生利用量	直接資源化量	3,061t (7.6%)	3,023t (7.9%)	2,241t (6.0%)	74.1%
	総資源化量	12,239t (30.2%)	11,878t (31.0%)	9,857t (26.2%)	83.0%
熱回収量	熱回収量 (年間の発電電力量)	11,629MWh	10,941MWh	11,230MWh	
減量化量	中間処理による減量化量	27,681t (68.4%)	26,053t (67.9%)	28,664t (76.1%)	110.0%
最終処分量	埋立最終処分量	2,977t (7.4%)	2,838t (7.4%)	1,709t (4.5%)	60.2%

※1 排出量は現状に対する割合、その他の指標は排出量に対する割合

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成17年度)	目 標 (平成24年度) A	実 績 (平成24年度) B	実績B /目標A	
総人口	118,760人	118,785人	114,909人	—	
公共下水道	汚水衛生処理人口	83,471人	95,390人	86,574人	90.8%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	70.3%	80.3%	75.3%	93.8%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	12,324人	16,140人	12,584人	78.0%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	10.4%	13.6%	11.0%	80.6%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	6,307人	3,970人	5,926人	149.3%
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	5.3%	3.3%	5.2%	154.3%
未処理人口	汚水衛生未処理人口	16,658人	3,285人	9,825人	299.1%
		14.0%	2.8%	8.5%	303.5%

2 各施策の実施状況

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
発生抑制、 再使用の 推進に関するもの	11	有料化	関市 美濃市	指定袋制を継続しつつ処理手数料の適正化を図る。	H20年度 ～ H21年度	指定袋の単純比例型料金体系の検討をした。
	12	広報啓発	関市 美濃市	パンフレット、ホームページの充実、啓発イベントの開催。	H19年度 ～ 平成23年度	関市：広報、ホームページ、自治会連合会環境衛生部総会等でごみの分別とリサイクルの啓発を行った。 美濃市：広報、ホームページ、花とリサイクルをすすめる市民協議会総会でごみの分別とリサイクルの啓発を行った。
	13	包装紙、レジ袋等の減量の推進	関市 美濃市	買い物袋持参・過剰包装は断るなど、減量化に向けての啓発活動を行う。	H19年度 ～ 平成23年度	関市：関市民リサイクル推進協議会によるマイバック運動の推進、協力店舗によるレジ袋減量の推進を行った。 美濃市：美濃市レジ袋削減推進協議会によるマイバック運動の推進、協力店舗によるレジ袋減量の推進を行った。
	14	生ごみ処理機等の購入促進	関市 美濃市	生ごみの堆肥化を行い、ごみ減量化を図る。	H19年度 ～ 平成23年度	H19年度～平成23年度の生ごみの堆肥化補助申請件数 関市：417件 美濃市：33件
	15	事業者への排出抑制・資源化促進に関する指導・要請	関市 美濃市	多量排出者への指導、販売事業者における資源回収協力の要請を図る。	H19年度 ～ 平成23年度	事業系一般廃棄物の資源化促進について処理場への搬入申請時に指導を行った。
	16	再使用の推進	関市 美濃市	リサイクルフェア等の市民活動を支援し、再利用を推進する。	H19年度 ～ 平成23年度	関市：関市環境フェアや自治会連合会活動を通して、3R活動の推進を行った。 美濃市：美濃市産業祭に出展し、3R活動の推進を行った。
	17	環境教育の充実	関市 美濃市	ごみや環境に関する理解を深めるイベントを開催し市民の意識の向上を図る。	H19年度 ～ 平成23年度	関市：関市環境フェアや市民出前講座等を通して、環境教育の充実を図った。 美濃市：美濃市産業祭を通して、環境教育の充実を図った。

施策種別	事業番号	施策の名称等	実施主体	施策の概要	事業実施期間 (事業計画期間)	施策の実績
処理施設の整備に関するもの	1	マテリアルサイクル推進施設	中濃地域広域行政事務組合	資源物のストックヤードを整備する。	H19年度 ～ 平成20年度	平成20年度ストックヤード完成
	2	浄化槽整備	関市 美濃市		H19年度 ～ 平成23年度	H19年度～平成23年度の浄化槽補助申請件数 関市：38件 美濃市：40件
施設整備に係る計画支援に関するもの	31	1の計画支援	中濃地域広域行政事務組合		平成19年度	平成19年度ストックヤード建設工事に伴う設計・調査を完了した。
廃棄物処理施設における長寿命化計画策定支援に関するもの	32	長寿命化計画策定	中濃地域広域行政事務組合	長寿命化計画策定	平成23年度	焼却施設基幹的設備改良工事の発注仕様書作成にあたり長寿命化計画を策定した。
その他	41	グリーン購入	関市 美濃市	環境負荷の少ない製品に関する情報提供を行う等の購入を支援	H19年度 ～ 平成23年度	関市：関市環境マネジメントシステムにグリーン購入を位置づけ全庁的に購入を進めた。 美濃市：マネジメントシステムにグリーン購入を位置づけ全庁的に購入を進めた。
	42	不法投棄対策	関市 美濃市	監視指導の強化、広報活動等による啓発	H19年度 ～ 平成23年度	不法投棄禁止看板の設置や不法投棄パトロールを実施し、警察と連携して不法投棄の撲滅を図った。
	43	災害時の廃棄物処理に関する事項	関市 美濃市	災害廃棄物処理計画を踏まえた体制整備	H19年度 ～ 平成20年度	関市：関市地域防災計画の年度ごとの整備改定を図った。 美濃市：美濃市地域防災計画を年度ごとに見直しを行った。

3 目標の達成状況に関する評価

・ごみ排出量

事業系 総排出量99.9%、1事業所当たりの排出量90.5%で目標に対する実績が達成できた。

家庭系 総排出量は、目標に対する実績97.2%で目標達成できたが、1人当たりの排出量は105.0%で達成できなかった。

熱回収量、最終処分量についても目標を達成しており最終処分場においては、大幅に目標を達成できた。

再生利用の直接資源化量、総資源化量の割合が7.9%、31%の目標に対して、6.0%、26.2%であり目標を達成できなかった。減量化量についても目標に対して110%と達成することができなかった。

総排出量については、人口減少によるものと推察され、1人当たりの排出量はリサイクル意識の低下により資源化量が減少し、ごみとして排出されたことが原因と考えられ、今後ごみの排出抑制、リサイクルの啓発活動の推進に努めていく必要がある。

・生活排水処理

公共下水道 目標に対する実績が90.8%で目標達成できなかった。

集落排水施設等 目標に対する実績が78.0%で目標達成できなかった。

合併処理浄化槽等 目標に対する実績が、149.3%で目標達成できた。

合併処理浄化槽等については目標達成できたが、公共下水道、集落排水施設等では目標を達成できなかった。

今後、下水道・集落排水施設等の施設整備及び啓発活動を行い公共水域の水質保全に努める。

(都道府県知事の所見)